

エリア:東北電力株式会社

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	区間		回線数	設備容量 (100%×回線数)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	備考
			(起点)	(終点)					
1	十和田幹線	500	上北	— 岩手	2	9,872	4,936	熱容量	
2	北上幹線	500	岩手	— 宮城	2	9,872	4,936	熱容量	
3	青葉幹線	500	宮城	— 西仙台	2	9,408	4,936	熱容量	
4	常磐幹線	500	西仙台	— 南相馬	2	8,888	4,936	熱容量	
5	北青幹線	275	上北	— 青森	2	2,364	1,344	熱容量	
6	北奥幹線	275	能代	— 青森	2	2,500	1,344	熱容量	
7	北部幹線	275	上北	— 岩手	2	1,808	904	熱容量	
8	大潟幹線	275	能代	— 秋田	2	3,618	1,809	熱容量	
9	秋盛幹線	275	秋田	— 雫石	2	1,544	660	熱容量	
10	岩手幹線	275	雫石	— 岩手	2	1,544	882	熱容量	
11	秋田幹線	275	秋田	— 羽後	2	1,544	744	熱容量	
12	早池峰幹線	275	岩手	— 水沢	2	1,748	904	熱容量	
13	奥羽幹線	275	羽後	— 宮城	2	1,446	723	熱容量	
14	水沢幹線	275	水沢	— 宮城	2	1,544	882	熱容量	
15	陸羽幹線	275	宮城	— 新庄	2	3,094	1,768	熱容量	
16	山形幹線	275	新庄	— 西山形	2	2,714	1,357	熱容量	
17	鳴瀬幹線	275	石巻	— 宮城	2	3,094	1,547	熱容量	
18	宮城幹線	275	宮城	— 仙台	2	1,544	882	熱容量	
19	仙台幹線	275	西仙台	— 仙台	2	1,284	732	熱容量	
20	新仙台火力A線	275	東仙台	— 仙台	2	1,808	904	熱容量	
21	朝日幹線	275	越後	— 西仙台	2	3,618	1,809	熱容量	
22	蔵王幹線	275	西仙台	— 米沢	2	1,284	618	熱容量	
23	吾妻幹線	275	米沢	— 福島	2	2,256	1,298	熱容量	
24	北新幹線	275	北新潟	— 越後	2	3,064	1,809	熱容量	
25	五頭幹線	275	越後	— 新潟	2	3,592	1,809	熱容量	
26	中越幹線	275	越後	— 中越	2	3,618	1,809	熱容量	
27	飯豊幹線	275	新潟	— 米沢	2	1,544	882	熱容量	
28	新潟幹線	275	新潟	— 本名	2	1,058	451	熱容量	
29	東北幹線	275	本名	— 米沢	2	1,284	550	熱容量	
30	相福幹線	275	南相馬	— 福島	2	2,256	1,298	熱容量	
31	阿武隈幹線	275	福島	— 須賀川	2	2,256	1,298	熱容量	
32	勿来幹線	275	いわき	— 須賀川	2	1,808	904	熱容量	
33	東上越幹線	275	信濃川	— 東上越	2	1,544	882	熱容量	
34	名取幹線	275	西仙台	— 名取	2	1,320	660	熱容量	

- ・ 2回線送電線の運用容量について、制約要因が熱容量で、かつ1回線送電線事故時に設備に流れる潮流を設計上の許容値以下とできる場合は、運用容量値が設備容量の50%を超えることがあります。

※ 運用容量値は、現在、算定作業を行っていることから、暫定値として1回線の熱容量(連続容量または短時間連続容量)を記載しております。